



観光まちづくり情報局 地域おこし協力隊員活動報告 Vol.1

こんにちは！地域おこし協力隊員の野田義人です。
地域の良さを感じるため、地元の皆さんから日々お話を伺っております。

私が感じている茅野の良さは、八ヶ岳などの山々が育む自然の恵み。強烈な四季（寒さ・寒暖差・乾燥など）や、標高差から生まれる『生活文化の豊かさ』だと思います。

1月に移住した当初、寒くて寒くて早く暖かくなれないかな～と思っていましたが、寒天工場を見学したり、凍み大根、凍り豆腐を食していくうちに、この**強烈な寒さや乾燥が美味しい食文化をつくっているんだ**と深く感動しました。



更には、金沢小学校の校庭がスケートリンクになっているのを見て**ぶったまげました！**

私は20年間、テレビ番組制作の仕事で全国を取材してきましたが校庭のスケートリンクは**初めて見ました**。スケートリンクを作るために、父母会からシニアまで多くの地元の方々が関わっていらっしやいました。御神渡のようにならないよう**氷を割ったり**、雪が降れば**雪を退かしたり**維持も大変です。子どもたちは、そんな大人たちを見て当たり前のように**次世代にも繋いでいく**と聞きました。都会では薄らいでしまった**人と人の繋がり**。神奈川で生まれ東京に

長く住んだ私にとって、とても心温まる話であり羨ましい環境でもあります。

『暮らすように旅をする』

団体旅行が減り、個人旅行がおよそ9割を占めると言われる昨今、個人のお客様が求めているのは、その土地でしか味わえない異文化体験だと言われています。

地元の方が当たり前だと思っていることも旅行者にとっては感動体験です！

皆さんと沢山コミュニケーションをとらせて頂くことで、地域の良さを感じていきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

information

(仮称) 茅野市観光まちづくり協議会 設立記念講演会

『世界からみた「もう一つの日本」』 ～地域資源で世界を魅了する方法～

とき **6月7日**(水) 午後6時30分～

ところ 茅野駅前 ベルピア3階 マリオローヤル会館

入場料無料・申込不要

主催 { (仮称) 茅野市観光まちづくり協議会
茅野市

問 観光まちづくり推進室 ☎72-2101(内線451)

講師 Alex Kerr (アレックス・カー)

講師紹介 東洋文化研究家

1952年アメリカで生まれ、1964年に初来日。エール、オックスフォード両大学で日本学と中国学を専攻。1973年に徳島県東祖谷で茅葺き屋根の民家(屋号=ちいおり)を購入し、その後茅の葺き替え等を通して、地域の活性化に取り組む。1977年から京都府亀岡市在住し、麓庵有限会社を設立して、執筆、講演、コンサルティング等を開始。1993年、著書『美しき日本の残像』(新潮社刊)が外国人初の新潮学芸賞を受賞。2001年には『犬と鬼』(講談社刊)を執筆し、日本が抱える「文化の病」を取り上げ、注目を浴びる。2005年に徳島県三好市祖谷でNPO法人麓庵トラストを共同で設立。2014年に『ニッポン景観論』(集英社)、2016年に『もうひとつの京都』(世界文化社)を執筆。現在は、全国各地で地域活性化のコンサルティングを行っている。

麓庵URL <http://www.chiiori.org/>

